



商店街で“サポ笛”を使った地域ぐるみの消防訓練を実施します

飲食店等が立ち並ぶ商店街火災の防止と被害軽減対策の強化を図るため、
中本町商店街アーケード沿いの店舗（約35店舗を対象）において、
「地域ぐるみの訓練」（地域・警察・消防の三位一体）
を実施します。ぜひ、取材方よろしくお願いいたします。



火災を知らせる
サポ笛

【事業概要】

■日 時：令和7年11月14日（金）10時00分～10時30分

■場 所：戸畑区中本町商店街アーケード

■参加者：約45人

- 戸畑中本町商店街協同組合員
- 戸畑中本町アーケード沿い店舗
- 浅生地区自治会
- 戸畑警察署
- 戸畑消防署

■実施内容

- ・サポ笛を使った消防訓練
- ・やくそくカードの設置による火災予防対策
- ・消防隊のアーケード上からの放水訓練



(c)Esri Japan



こんな取り組みも
行っています！



【実戦的な避難訓練実施モデル校】 ～こどもたちの命を守る～ 本気の取り組みを発信！



『こどもたちの命を守る』・『こどもたちの生き抜く力を育む』を基本理念に、優れた避難訓練と改善サイクルに取り組んでいる北九州市立あやめが丘小学校の【未来を変える本気の姿勢】を戸畑区内の各学校へ周知し、学校教育の進化を目指す。
また、学校だけでなくあらゆる事業所の防火・防災教育の強化につなげる。

※あやめが丘小学校の取り組みについて取材を希望される場合は、
事前にご相談ください。



YouTube JP

↑避難訓練の映像は
こちら！